

科目名	乳児保育						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	1	後期			
担当者名	坪 道子 山根 祐子	関連する資格	保育士資格 選択				
授業概要 乳児保育が社会で果たす役割や、0歳から2歳の発達の特徴、保育者の役割、大切にしなければいけないことなどを学ぶ。							
到達目標 ・乳児期の発達段階に合わせた保育ができるように、基礎的な知識と理論を学ぶ。 ・教材作成などの実技を行い、具体的な技能を高めていく。			成績評価方法 定期筆記試験 60%、 実践など 40%				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○					60
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク	○	○	○	○			20
演習	○	○	○	○			10
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 乳児保育とは（講義） 授業の進め方について							
2) 乳児保育の基礎（講義）							
3) 0歳児の発達と保育（講義）							
4) 1歳児の発達と保育（講義）							
5) 2歳児の発達と保育（講義）							
6) 乳児期の遊びと環境（講義）							

7) 乳児期の基本的な生活習慣（講義）	
8) 家庭における乳児の保育（講義） 課題に対する考察	グループ討議
9) 保育所における乳児の保育（講義） 課題に対する考察	グループ討議
10) 保育制度の多様な実態（講義） 乳児院における乳児の保育（講義）	
11) 保護者のかかえる問題（講義） 地域子育て支援の問題（講義） 乳児保育の現状と課題（講義）	
12) おもちゃについて（講義） 課題に対する考察	グループ討議
13) わらべうた 絵本について（講義 実践）	絵本の読み聞かせ わらべ うたの実践
14) 絵画 造形について（講義 実践）	絵画 造形の実践
15) 乳児保育の質を高めるために 現状と課題（講義）	
授業外学習	
乳児に接する機会を多くもつこと。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
<テキスト> 「保育者養成シリーズ：乳児保育」中野由美子・高橋弥生編著（一藝社） <参考書> 「保育所保育指針」（厚生労働省）	
備考	
・学ぶことは楽しいことです。授業に積極的に参加して下さい。 【オフィスアワー】毎回の授業終了時に行います。	